



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2020.3.19 No.366

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-1 1
TEL 090-9973-0941
ホームページ
<http://yamadakohei.jp>

西荻窪の道路拡張計画 東京都は情報公開、杉並区は公開せず… 区の不当な情報隠し 隠ぺい体質は深刻

3月13日、予算特別委員会で杉並区の都市計画道路問題を取り上げ、住民合意の無い計画強行を止めるよう区に迫りました。

国の隠ぺい体質は 基礎自治体でも同じ

安倍政権のもとで、不当な情報隠しが問題となつていますが、基礎自治体においても、住民に対する情報隠しは深刻です。

この間、西荻窪の道路拡張計画である補助132号線の事業費の見直しについて、再三に亘り、情報開示するよう求めてきました。道路計画により莫大な事業費が生じる可能性も高く、費用対効果の検証は不可欠です。一方、区は事業費を示さず、費用対効果の検証も拒絶しています。

可否決定通知書	
31 第 524 号 令和 2 年 1 月 29 日	
山田 耕平 様 杉並区長 田中 啓二 様	
令和 2 年 1 月 15 日に請求のありました情報の公開については、次のとおり決定しましたので、杉並区情報公開条例第 10 条第 1 項の規定に基づき通知します。	
1. 情報の名称	【請求対象情報】 都市計画道路補助 132 号線の事業認可申請における起算文書 【本報掲載で特定した情報】 国議用紙 (宛先) 31 杉並区 50011 号
2. 決定の区分	一部公開します。
3. 公開する日時・場所	日時: 令和 2 年 1 月 30 日から令和 2 年 2 月 29 日まで (土日・祝日を除く。) 9 時 30 分から 17 時 00 分まで 場所: 政策経営情報公開推進情報公開館 (区役所西棟 2 階) ※ お越しの際は、この通知書をご持参ください。
4. 公開することができない理由	本報掲載で特定した情報の「申請書」は、事業認可に関する事項に関する情報であつて、公開することにより、当該若しくは同様の事務及び事業の目的が達成できなくなり、又はこれらの事業及び事業の公正若しくは適正な執行を著しく阻害するおそれがあるため、杉並区情報公開条例第 6 条第 1 項第 4 号 (行政執行情報) に該当し、公開することができません。
5. 公開できな部分	

非公開とされた可否決定通知書

事業認可申請が行なわれたことを受け、申請図書の情報開示請求を行ないましたが「公開することができない」との決定も下されました。

東京都は情報を開示 区の対応は異常…

一方、東京都(事業認可申請の認可権者は東京都)になるため、都も区の申請情報を持っている。は同様の開示請求に情報の公開を決定。

補助132号線事業費の内訳 第一期区間(606メートル)

- 路線名: 東京都市計画道路補助線街路第132号線
- 幅員: 16メートル
- 延長: 606メートル

内訳	事業費
用地費	28 億円
物件移転 補償費	38 億円
築造費	13 億 5200 万円
測量試験費	4 億 7989 万 1 千円
事務費	7722 万 3 千円
合計	85 億 911 万 4 千円

都では公開できる情報が、なぜ、区では非公開となるのか、全く不合理な手続きです。情報公開制度とは、住民の知る権利を保障し、区政への参加の促進を図ることを目的としています。杉並区の対応は住民の権利を不当に侵害するものであり、重大な問題です。頑なに公開を拒絶する区の異常な姿勢が際立っています。

整備途中でも85億円以上

東京都から開示された資料では、区の認可申請分(総延長1070メートルの内、第一期分の606メートル)で事業費は85億円以上となり、総延長では100億円を優に超える税金が投入される事業となる見通しです。100億円以上の税金が投入される道路整備の費用対効果の検証もしないまま、事業を進めることは許されません。

新型コロナウイルスの影響で経済状況が著しく悪化するなか、不要不急の開発に湯水の如く税金を投入することは重大な問題です。

新型コロナウイルス対策のため会期延長

新型コロナウイルスの感染拡大に関わり、杉並区議会第一回定例会の会期が延長されます。

3月31日までの会期延長

当初の会期は3月16日(月)までを予定していましたが、3月31日(火)まで延長されます。今後の緊急対策にともなう補助金等へ対応した補正予算等の審議・議決等が行なわれる予定です。異例の事態となりますが、区議会として、緊急対策の速やかな執行を求めていきます。

みなさんの声をお寄せください
新型コロナウイルスに関する不安やお困り事などについて、みなさんのご意見をお寄せください。

新型コロナウイルス感染症についてのアンケート

2020年3月 日本共産党杉並地区委員会新型コロナウイルス対策本部

日本共産党東京都議会議員原田あきら事務所

今回の新型コロナウイルス感染の拡大により、健康への不安、小中学校などの全国一律休校による児童・生徒の居場所、それにとまなう保護者の休業や、イベントなどのキャンセルをはじめとする経済的問題など、国民生活に深刻な影響が広がっています。

日本共産党は専門家の科学的知見を尊重した対応と予防措置など、感染症対策の抜本的強化を求めています。同時に、実際に生じている様々な不安や困難、ご意見、ご要望をお聞きし、ただちに政府や行政・関係機関に届けるために力を尽くします。そのための活動の一つとしてアンケート活動をおこないます。ぜひ、お声をお聞かせください。

- 1、新型コロナウイルス感染から健康を守るうえで、どんな不安、お困りごと、ご要望がありますか？
- 2、小・中・高・特別支援学校の全国一律休校により、子どもの居場所、保護者の休業、仕事への影響などで、どんな不安やお困りごと、ご要望がありますか？
- 3、イベントの自粛を初めとしたさまざまな自粛などで、営業や雇用などで、どんな不安やお困りごと、ご要望がありますか？
- 4、安倍政権の対応や、日本共産党の取り組みについてのご意見、ご要望など、自由にご記入ください。

ありがとうございました。さしつかえなければ、下記もご記入のうえ、送信(またはもよりの党员へ)お願いします。

住所 _____ 電話・FAX _____ メールアドレス _____

送信先は下記へ

〒166-0003 杉並区高円寺南 3-30-12 日本共産党杉並地区委員会・東京都議会議員原田あきら事務所
電話 03-3314-5551 FAX03-3318-1492 メール jcp-suginami@jcom.home.ne.jp

※杉並区議会の今後の日程については、杉並区議会ホームページをご覧ください。

今週のコマ

PTA 活動も翻弄され…

現在、PTA 活動の引き継ぎ作業等を開始していますが、新型コロナウイルス対策による学校休校、行事自粛等の影響を受け、非常に困難な対応を迫られています。

新年度から新会員への加入呼びかけ、総会の開催、役員選出等々、様々なことに着手しなければなりません。大人数が集まる場面を減らす必要もあり、頭を悩ませながら、対応にあたっています。先が見通せませんが、今は踏ん張りどころです。

アンケートへの返信方法

しんぶん赤旗に折り込んだアンケート用紙にご回答頂き、FAX・郵送にて、以下の宛先までお届けください。また、メールでの返信も可能です。

- 送信先：日本共産党杉並地区委員会
- 住所：〒166-0003 杉並区高円寺南 3-30-12
- 電話：03-3314-5551
- FAX：03-3318-1492
- メール：jcp-suginami@jcom.home.ne.jp

西荻守ろう！ポスティング大作戦 55名が参加 一万枚のチラシを配布

3月15日(日)西荻窪地域に重大な影響を与える補助132号線道路拡張問題に関わる一万枚チラシポスティングが実施されました。同計画により、西荻の街は大きな影響を受け、道路沿線の商店も立ち退き等を迫られます。こうした問題が住民に適切に周知されることなく進められている事態を受け、住民有志が西荻北地域にポスティングを実施することになりました。当日は配布協力者55名が集まり、2時間弱で一万枚のチラシを配布しました。

